



令和5年度 小松市立稚松小学校学校経営ビジョン

令和5年4月3日

小松市立稚松小学校 校長 北村 聖子

1. 経営理念

児童の成長に出会える学校づくり

(児童と共に教職員も成長できる学校)

児童:自己有用感を育み、「主体性」「自立」の育成

教職員:教育への情熱と使命感をもち、児童と共に成長する「チーム稚松」

家庭・地域:文教地区の教育環境の活用と、家庭・地域の信頼に応える学校づくり

2. 教育目標

教育目標

進んで学び合う稚松っ子の育成

めざす児童像

考える子

主体的に考え、
自分の言葉で語り合い、
考えをつなぐ児童

助け合う子

自他を尊重し、
互いに認め合い、
高め合う児童

元気な子

健康的で
安全な生活を
実践する児童

稚松小学校経営理念

児童の成長に出会える学校

子供と共に教職員も成長できる学校

稚松小学校 教育目標

「進んで学び合う稚松っ子の育成」

「大好き!!」

(自分を、友達を、学校を)

*教育活動の充実

教務主任を中心に

「わかった」「聴きたい」「伝えたい!」

*児童自らが学ぶ授業、

研究主任を中心に

「楽しい」「うれしい」「大丈夫!」

*安心安全な学校生活

生徒指導主事を中心に

チーム稚松

3. 目標達成のための主な手立て

キーワード ①教職員の働き方改革と、児童の学び方改革の推進

②チーム学校の強化（情報の共有とボトムアップ）

確かな学力の育成 ◆ 学ぶ意欲の育成 ◆ 個別最適な学びの実現 ◆ 協働的な学びによる深い学びの実現 ・必然性のある学びの展開 ・この学習が自分にどうかかわり、何の役に立つかという学習の意味づけを意識した授業デザイン ・学習規律の共通実践と定着 ・ついた力を自覚でき、児童が主体となって学ぶことのできる授業づくり ・ICTの効果的な活用	豊かな人間性の育成 ◆ 自他を大切に思う心 ◆ 自分をより良くしようとする心 ◆ 多様な他者と共に高まろうとする心 ・児童の「自己決定」や「合意形成」を育むことを意図した教育活動 ・温かな人間関係づくり ・全ての教育活動における道德教育の推進 ・特別活動の充実 ・読書習慣の確立 ・いじめの未然防止といじめを見逃さない学校づくり ・不登校・問題行動への組織的な取組
健やかな体の育成 ◆ 基本的な生活習慣の確立 ◆ 体力・健康の保持・増進 ・育松会、家庭と連携した取組 ・望ましい食習慣の形成 ・体力向上プランの取組 ・チャレンジ意欲の育成 (1校1プラン・スポチャレ) ・メディアとの上手な付き合い方	家庭・地域との連携 ◆ 地域に学ぶ ◆ 生き方や将来を考える機会の充実 ・社会に開かれた教育課程の確立 ・育松会・家庭や地域との連携 ・地域素材、地域人材の活用 ・キャリア教育の視点を取り入れた 体験活動の充実 ・積極的な情報の発信・公開（HP、学校メール、学校だより等）
◆ 組織的な学校運営（チーム稚松） ・学校評価を生かした体制の充実（PDCAサイクルの確立） 取組の共通理解（P）、共通実践（D）的確な検証（C）、具体的な改善策（A） ・校内研修及び面談等を活用した人材育成 学級経営力・生徒指導力・授業力・校務分掌実践力の向上	

めざす学校

